

点検整備表

A点検：3ヶ月毎 D点検：2年毎
 B点検：6ヶ月毎 E点検：4年毎
 C点検：1年毎 F点検：8年毎

点検整備工事は下記点検項目に従って実施致します。

区分	点検部	点検項目No	作業項目	点検種別						点検整備のポイント
				A点検	B点検	C点検	D点検	E点検	F点検	
機器点検	設置状況	1	周囲の整理整頓、状況点検	○	◎	○	○	○	○	障害物、各機器との保有距離確認
		2	区画、隔壁等破損の有無点検	○	◎	○	○	○	○	
		3	水の浸透、漏れ等の有無点検	○	◎	○	○	○	○	
		4	換気装置の機能点検	○	◎	○	○	○	○	自然換気か強制換気か
		5	照明設備及び機能点検	○	◎	○	○	○	○	
		6	標識の表示状況の点検	○	◎	○	○	○	○	
	表示	7	表示の適否確認	○	◎	○	○	○	○	
	自家発電設備	8	変形、損傷、脱落、漏れ等の有無点検	○	◎	○	○	○	○	原動機と発電機
	始動用蓄電池	9	蓄電池設備の外観点検に準ずる	○	◎	○	○	○	○	
	制御装置	10	周囲の整理整頓、状況点検	○	◎	○	○	○	○	
		11	外形上で変形等の異常有無点検	○	◎	○	○	○	○	
		12	電源表示灯の点灯有無点検	○	◎	○	○	○	○	
	計器類	13	開閉器及び遮断機の開閉位置適否点検	○	◎	○	○	○	○	
		14	変形等の有無、及び指示値の適否点検	○	◎	○	○	○	○	
	燃料油及び冷却水タンク	15	外形上で変形等の異常有無点検	○	◎	○	○	○	○	
		16	規定の燃料油量があるか点検	○	◎	○	○	○	○	定格出力で連続運転可能時間以上の油量
		17	規定の冷却水量があるか点検	○	◎	○	○	○	○	定格出力で連続運転可能時間以上の水量
	排気筒	18	可燃物が放置されていないか周囲の状況の点検	○	◎	○	○	○	○	
		19	外形上で変形、損傷、支持金具の緩み等有無点検	○	◎	○	○	○	○	
		20	貫通部の変形、損傷、脱落等の異常有無点検	○	◎	○	○	○	○	
	配管	21	変形、損傷、漏れ等の有無点検	○	◎	○	○	○	○	
	予備品等	22	予備品及び回路図等の備付状況点検	○	◎	○	○	○	○	
総合点検	自家発電装置	23	潤滑油の種類及び量の確認	○	◎	○	○	○	○	規定の油脂
		24	タンク、ラジエーター等冷却装置の機能点検	○	◎	○	○	○	○	
		25	無負荷運転での各部点検性能チェック	○	◎	○	○	○	○	定格回転速度で5～10分間運転
	26	手動停止装置の機能点検	○	◎	○	○	○	○	停止後、再指導しないこと	
	始動用蓄電池	27	蓄電池設備の機能点検に準ずる	○	◎	○	○	○	○	電圧・比重・電槽温度・内部抵抗値等を測定
	制御装置	28	開閉器及び遮断機の開閉機能確認		◎	○	○	○	○	
29		適圧ヒューズの使用有無点検		◎	○	○	○	○		
30		各継電器の機能確認		◎	○	○	○	○		
31		各表示灯の点灯状況の確認		◎	○	○	○	○		
計器類	32	設備を運転し、各計器の作動、指示値を確認	○	◎	○	○	○	○	定格回転速度で無負荷運転	
結線接続	33	回路、端末の変形、損傷等の有無点検	○	◎	○	○	○	○		
接地	34	接地線の変形、接続部の損傷有無点検	○	◎	○	○	○	○		
耐震措置	35	アンカーボルト、防振装置、可とう管継手等耐震措置が適正に行われ、かつこれ等に変形、損傷等がないかどうか点検	○	◎	○	○	○	○		
自家発電装置	36	タイムスケジュール及びシーケンス通りに、自動始動及び自動停止作動が完了するか否か点検	○	◎	○	○	○	○	始動～発電機遮断器投入迄の時間 普通型 40秒以内 即時型 10秒以内	

(注) 点検種別欄の◎印作業項目は消防法で定められている点検項目です。

件名	非常用発電機部品交換及び分解整備		
図面	点検整備表	作成年月日	令和7年8月4日
縮尺	図示	図面番号	4/6
所属	川内駐屯地業務隊		

点 検 整 備 表

A点検：3ヶ月毎 D点検：2年毎
 B点検：6ヶ月毎 E点検：4年毎
 C点検：1年毎 F点検：8年毎

点検整備工事は下記点検項目に従って実施致します。

区分	点検部	点検項目No	作業項目	点検種別						点検整備のポイント
				A点検	B点検	C点検	D点検	E点検	F点検	
総合点検	接地抵抗測定	37	抵抗値を測定し適正であるか否かを確認する			◎	○	○	○	単独接地等正当評価できる場合のみ計測別途点検した測定値を記入する
	絶縁抵抗測定	38	抵抗値を測定し適正であるか否かを確認する			◎	○	○	○	別途点検した測定値を記入する
	始動用蓄電池	39	蓄電池設備の総合点検に準ずる			◎	○	○	○	別途点検した測定値を記入する
	始動補助装置	40	確実に作動するか否かを点検			◎	○	○	○	冷却水ヒーター等
	保安装置	41	作動値が設定通りか否かを点検			◎	○	○	○	保護装置連動試験
	调速機	42	確実に作動するか否かを確認する			◎	○	○	○	周波数の安定確認
	実負荷運転又は無負荷運転	43	正常な運転状況であるか否かを点検			◎	○	○	○	一般振動の測定を含む
		44	排気背圧を計測し適否を確認			◎	○	○	○	実負荷時計測
45		換気(吸気及び排気)の良否点検			◎	○	○	○	実負荷時各温度の安定を確認	
46		運転後の軸受温度測定						○	非接触式温度計で測定	
燃料系統	燃料噴射ポンプ	47	噴射時期及び調整ネジ弛み点検				○	○	○	
		48	分解点検						○	
	燃料噴射弁	49	噴射圧力・噴霧状況点検調整				○	○	○	
		50	分解点検				○	○	○	
	燃料油コシ器	51	エレメント交換			○	○	○	○	
	フィードポンプ	52	フィードポンプ交換					○	○	
潤滑油系統	燃料タンク	53	沈殿物・水分のドレン排出	○	○	○	○	○	○	水分堆積有無
	移送ポンプ	54	燃料移送ポンプの作動点検	○	○	○	○	○	○	ハンドポンプは手で確認
潤滑油系統	潤滑油ポンプ	55	分解点検(定置で取外可能な機種のみ)						○	
	機関潤滑油	56	油量点検(検油棒上部目盛迄)	○	○	○	○	○	○	
		57	機関潤滑油交換・オイルチャンパー清掃			○	○	○	○	潤滑油交換1年毎
	潤滑油コシ器	58	エレメント交換			○	○	○	○	
	潤滑油冷却器	59	外観目視点検(錆・損傷の有無)	○	○	○	○	○	○	
		60	分解点検、圧力テスト					○	○	冷却水側 0.1MPa・10min
自動始動用プライミング装置	61	モーターポンプ分解点検						○		
	62	プライミング油圧の確認	○	○	○	○	○	○	同時にターニング実施	
冷却水系統	冷却水ポンプ	63	分解点検もしくは交換					○	○	
	冷却水ヒーター	64	断線・接点等の点検	○	○	○	○	○	○	2年毎に交換
	温調弁	65	作動確認		○	○	○	○	○	冷却水温度の安定確認
		66	分解・点検			○	○	○	○	作動量と追従性を点検
	ラジエーター	67	冷却水交換及びラジエータキャップ点検				○	○	○	クーラントを適正量希釈
		68	コア点検清掃、ラジエータキャップ交換					○	○	フィン折れや腐食・錆び有無
		69	ゴムホース・ホースバンド交換					○	○	
		70	ラジエーターファンベルト緩み点検	○	○	○	○	○	○	
71		ラジエーターファンベルト緩み点検・調整			○	○	○	○		
72		ラジエーターファンベルト交換				○	○	○		
73	加圧テスト水漏れ点検			○	○	○	○	0.1MPa 10min		
シリンダヘッド弁装置	シリンダヘッド	74	燃焼室のカーボン清掃					○	○	触火面カラーチェック
	吸・排気弁	75	弁パネ・パネ受点検		○	○	○	○	○	折損・脱落有無
		76	弁頭間隙調整			○	○	○	○	異常弁沈の有無
		77	吸・排気弁及び弁座点検、摺り合わせ					○	○	当りチェック
カム軸	78	カム・タペットローラー点検					○	○	注油量の点検、異常摩耗有無	

(注) 点検種別欄の◎印作業項目は消防法で定められている点検項目です。

件名	非常用発電機部品交換及び分解整備		
図面	点検整備表	作成年月日	令和7年8月4日
縮尺	図示	図面番号	5/6
所属	川内駐屯地業務隊		

点 検 整 備 表

A点検：3ヶ月毎 D点検：2年毎
 B点検：6ヶ月毎 E点検：4年毎
 C点検：1年毎 F点検：8年毎

点検整備工事は下記点検項目に従って実施致します。

区分	点検部	点検項目 No	作業項目	点検種別						点検整備のポイント
				A 点 検	B 点 検	C 点 検	D 点 検	E 点 検	F 点 検	
往復	ピストン	79	ピストン抜き出しカーボン掃除						○	主燃焼室カーチェック
		80	リング・リング溝の点検						○	摩耗量・亀裂有無
		81	ピストンピン、ピストンピン孔点検						○	摩耗量点検
運	接続棒	82	ピストンピンメタル点検						○	摩耗量・有無、カーチェック
		83	クランクピンメタル点検						○	摩耗量・有無、カーチェック
		84	接続棒ボルト交換、締付トルク・角度点検						○	合マークチェック
部	シリンダーライナー	85	シリンダーライナー内径計測(絞りチェック)						○	絞り有無チェック
		86	ライナー抜き出しパッキン、ゴムリング交換。 水ジャケット部掃除、防錆塗装。						○	顎部カーチェック
ク ラ ン ク 軸	主軸受	87	主軸受メタル点検							定置で開放可能な機種のみ該当
	クランク軸	88	クランクピン点検						○	摩耗量・有無、カーチェック
		89	デフレクション計測(側蓋無き機種は除外)			○	○	○	○	冷態時計測
歯車	90	タイミングギヤ他ギヤ当り、背隙点検						○		
調 速 装 置	调速リンク	91	点検・調整			○	○	○	○	
	ガバナ	92	注油及び摺動点検	○	○	○	○	○	○	
		93	分解点検又は洗浄						○	専門工場点検整備
過 給 系 統	過給機	94	プレフィルター交換、サイレンサ清掃			○	○	○	○	
		95	分解整備						○	
	空気冷却器	96	外観目視点検錆・損傷の有無	○	○	○	○	○	○	
97		分解点検、圧力テスト						○	冷却水側 0.1MPa 10min	
そ の 他 の 付 属 装 置	停止ソレノイド	98	絶縁抵抗の測定、コイル導通テスト			○	○	○	○	2線式は絶縁抵抗測定 1線式は導通テスト
	回転計	99	機関停止中指針が零を指しているか	○	○	○	○	○	○	運転時に発電機周波数と比較
	潤滑油圧力計	100	運転中適正値を指しているか	○	○	○	○	○	○	運転時に点検
	冷却水温度計	101	運転中適正値を指しているか	○	○	○	○	○	○	運転時に点検、非接触式温度計と比較
	潤滑油温度計	102	運転中適正値を指しているか	○	○	○	○	○	○	運転時に点検、非接触式温度計と比較
	断水継電器	103	配線ターミナルの増締			○	○	○	○	
		104	動作値の確認調整			○	○	○	○	実動作で実施
	潤滑油圧力 スイッチ	105	配線ターミナルの増締			○	○	○	○	
		106	動作値の確認調整			○	○	○	○	圧力テストキットで実施
	冷却水温度 スイッチ	107	配線ターミナルの増締			○	○	○	○	
108		動作値の確認調整			○	○	○	○	感温部を温め、作動値をチェック	
燃料小出槽 フロートスイッチ	109	配線ターミナルの増締			○	○	○	○		
	110	動作値の確認調整			○	○	○	○	実動作もしくはスイッチ端子台で接点メイク	
セルモーター	111	接点・ブラシ等の点検			○	○	○	○	異常摩耗・偏摩耗・汚損・欠損の有無	
	112	分解点検						○		
発電機	113	発電機ブラシの汚れ摩耗点検	○	○	○	○	○	○	異常摩耗・偏摩耗・欠損の有無	
	114	スリップリング当り点検(含錆汚れ)	○	○	○	○	○	○	汚損の有無	
配電盤	115	盤内点検清掃、計器の点検	○	○	○	○	○	○	計器は必要に応じ、指示値校正	
	116	端子の増締め点検				○	○	○		
煙導	117	背圧測定(マノメーターによる)			○	○	○	○		
	118	消音器のドレン抜き	○	○	○	○	○	○		

件 名	非常用発電機部品交換及び分解整備		
図 面	点検整備表	作成年月日	令和7年8月4日
縮 尺	図 示	図面番号	6/6
所 属	川内駐屯地業務隊		